

エコツーリズム：レクリエーション

カヌーレース
本気で楽しみたい人には、太平洋、カリブ海間を縦断するパナマ運河内のカヌーレースをお勧めします。これは聖週間の一週間前が開催されます。



ハードウオッチング

パナマは世界的にもハードウオッチングに最適な所とされており、実際、毎年パナマ・オウチエボ・ソサエティはクリスマス・バード・コンテストを開催しており、19年もの間、パナマは観察出来る鳥の数が受賞記録を築きました。



ホエルウオッチング

ペラガス島の太平洋側西海岸沖、約12マイルのところにコイバ島があり、ザトウクジラなど各種の鯨がコイバ海上にいます。ザトウクジラは成長すると、雄の体長は50から55フィートに達し、雄は45から50フィートになります。幅は10から12フィートで、体重は通常40から50トン、時にはそれ以上です。ホエルウオッチングを楽しむのに最適な季節は7月6月です。



Contentadores en las esclusas / Cayuco rowers at canal locks.

ラフティング
もうひとつの大切なパナマの地理的特徴は密林の中を流れる河川で、とてもスリリングなラフティングを体験することが出来ます。チリキ県では一年中このスポーツが安全に行われており、特に雨季にあたる4月から12月は水量も増え、より楽しむことが出来ます。



スポーツフィッシング

パナマの太平洋側で170のフィッシング世界記録が打ち立てられました。ピニャ湾はフィッシングの絶好のスポットと評されたパナマでも重要な場所です。20マイルにわたる領域のこの一角にスポーツフィッシングを楽しむための宿泊施設があります。ピニャ湾だけでなく、アラフエラ湖、ガツン湖など、釣り場や水上スキー、ジェットスキー、ウィンドサーフィンなどのマリンスポーツを楽しめる所として知られています。



パナマの自然資源

パナマの珍しい地形と地理的位置が、多様性に富んだ生態系を作っています。海岸からそう遠くないところにあるボカス・デルトル諸島には、何百もの鳥と保護の対象となっている何千もの珊瑚礁があります。美しいビーチではシュノーケリング、スキューバダイビングなどのマリンスポーツを楽しむことができます。



パナマ運河はスミソニアン研究所が管理する野生生物保護区です。パナマ運河流域に位置する、世界で最もよく研究された5,346ヘクタールの熱帯雨林として知られています。



パナマのエコツーリズムは様々な魅力があり、自然愛好家に大変人気があります。パナマを訪れば、観光的魅力だけでなく、動植物の多様性と美しさをも実感できるでしょう。是非パナマにお越しください。



米州開発銀行は、パナマにおけるエコツーリズムを支援しています。

米州開発銀行駐日事務所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル16階
Tel: 03-3591-0461 Fax: 03-3591-0641
URL: <http://www.iadb.org/japan/>

在日パナマ大使館
〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興和ビル902
TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548
E-mail: panaemb@pol.com

在東京パナマ総領事館
URL: <http://www.embassyofpanama.jp>
TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666
E-mail: paconl@mb.newweb.ne.jp (一般)
E-mail: panacontokyo-shiraga@n6.dion.ne.jp (船舶)

在神戸パナマ総領事館
TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208
E-mail: panacos@kobe.newweb.ne.jp
パナマ観光局 (IPAT)

www.ipat.gob.pa (スペイン語) www.visitpanama.com (英語・スペイン語)

著作・編集 在日パナマ大使館 (2005年)

パナマの大自然

—世界の架け橋—



「パナマ」という言葉は先コロンブス期に由来し、「魚、蝶、鳥があふれる場所」という意味です。驚くほどの生物の多様性は、訪れる人々の心を惹きつけます。南北アメリカから何千種類もの動植物を地域に集約させたことにより、パナマでは様々な地域でその土地ならではの動植物が楽しめます。

エコツーリズム：自然発見

北米と南米をつなぐ橋の役割を担うパナマ。

母なる大自然は、南北両アメリカからの

「生物の遭遇の場」としてパナマを選びました。

これがパナマに多種の動植物が生息する所以です。